

質疑・回答書

告示番号		第47号	件 名	平成25年度公共下水道事業庄内下水処理場水処理脱臭機械設備更新工事
No	質疑事項			回 答
1	搬入口の復旧ですが、ALC板及びブレースについては撤去品を流用することで考えてよろしいでしょうか。 又、復旧図中に(吸音材貼付)と記載があります。 吸音材は、現状設置されているのでしょうか。設置されている場合は流用することは可能でしょうか。 流用することが可能な場合は、既設吸音材の仕様をご教授願います。 新設する場合は、新設する吸音材の仕様をご教授願います。 (材質・工法・厚さ・密度等)			撤去品の再利用は不可です。(新設分を計上しております。) 吸音材の仕様はグラスウール50mmとなります。 施工方法については現地調査等により受注者にて決定してください。
2	搬入口設置時の撤去品は、図面に記載があるALC板及びブレースのみと考えてよろしいでしょうか。 その他、撤去が必要なものがある場合は、ご教授願います。 (小梁・ホイストレル・照明設備・建築付帯設備等)			撤去品はALC板、ブレース、吸音材です。
3	アスファルト防水の施工範囲は、図示されている部分といたします。 今回の施工範囲には、既設に脱気装置が無く復旧時も脱気装置は不要と考えますがよろしいでしょうか。 (脱気設備の設置は一般的に25m²～100m²に1か所となっております。 今回の復旧範囲は、3,950mm×2,700mmと10m²程度のため不要と考えます。)			ご質問の通りです。 詳細は受注後の協議によります。
4	建築機械設備特記仕様書中に「分析によるアスベスト含有の調査」と記載がありますので、アスベスト含有の調査費については、見積に計上いたします。 調査結果でアスベストを含有しているものが撤去品に含まれている場合の除去対策費(仮設)・処分費等は、見積除外と考えますがよろしいでしょうか。			調査、処分費は本工事に含みます。 詳細は受注後の協議によります。

豊中市総務部契約検査室 TEL 06-6858-2075・2076
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp